2014年3月期
決算説明

実績、業績見通し

2014年5月16日

株式会社日清製粉グループ本社

目　次

1. 2014年3月期実績
2. セグメント別実績
3. 営業外損益
4. 特別損益
5. 貸借対照表
6. キャッシュ・フロー計算書
7. 2015年3月期　業績見通し

1．2014年3月期実績①

健康と信頼をお届けする 日清製粉グループ

2014年3月期実績

（単位：百万円）

	2013年3月期 実績	2014年3月期 実績	前年差	前年比
売上高	455,566	495,930	＋40,364	＋8.9%
海外売上高 （海外売上高比率）	35,116 （7.7%）	58,545 （11.8%）	＋23,429 （＋4.1%）	＋66.7%
営業利益	21,740	22,274	＋534	＋2.5%
経常利益	24,742	25,579	＋837	＋3.4%
当期純利益	13,688	15,098	＋1,410	＋10.3%

【参考】 のれん償却前営業利益

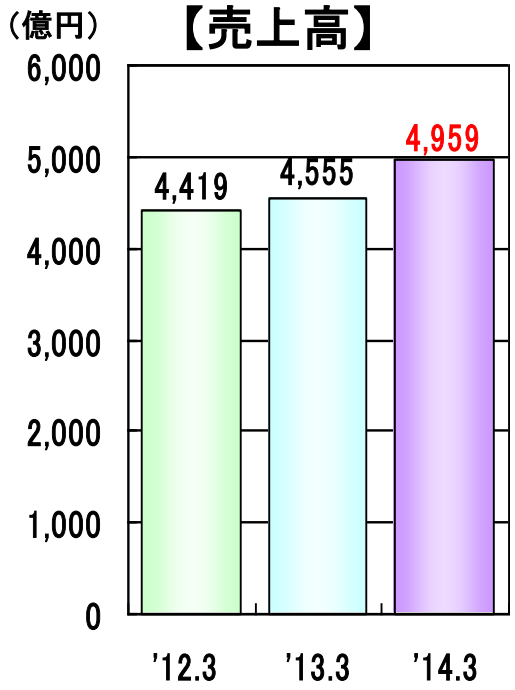
のれん償却前営業利益	22,070	22,912	＋841	＋3.8%

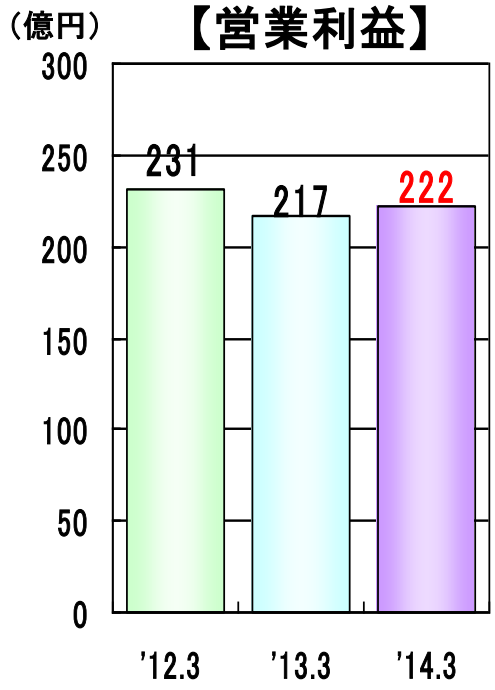
※金額は百万円未満切り捨て

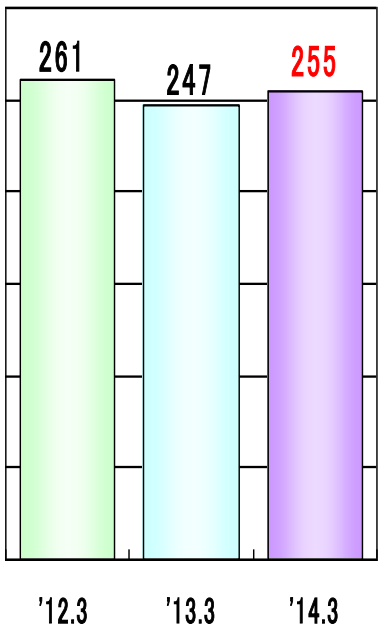
1．2014年3月期実績②

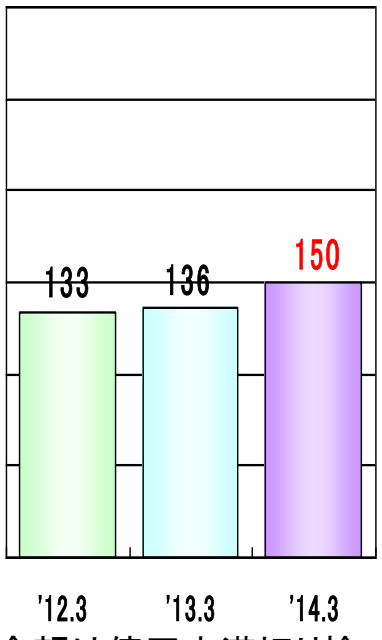
決算のポイント

- 製粉事業、食品事業の出荷増及び海外事業の拡大等により**増収**
  （前年比＋8.9%、過去最高の売上高）
- 出荷増及び全社的なコスト削減の取組みに加え、製粉事業のふすま価格の堅調な推移等により**増益**
  （営業利益：前年比＋2.5%、経常利益：同＋3.4%、当期純利益：同＋10.3%）









※金額は億円未満切り捨て

2. セグメント別実績①

セグメント別　売上高

（単位：百万円）

	2013年3月期 実績	2014年3月期 実績	前年差	前年比	海外売上高（海外比率%）
売　上　高	455,566	495,930	＋40,364	＋8.9%	58,545（11.8%）
製　粉	179,127	207,752	＋28,624	＋16.0%	44,542（21.4%）
食　品	232,867	243,007	＋10,139	＋4.4%	9,703（4.0%）
その他	43,570	45,171	＋1,600	＋3.7%	4,302（9.5%）

※金額は百万円未満切り捨て

2. セグメント別実績②

セグメント別　売上高分析（前年差）

製粉　＋286億円

（億円）

・国内小麦粉出荷（出荷前年比102%）	＋19
・麦価改定に伴う粉価改定	＋25
・ふすま価格	＋19
・海外売上他	＋223

その他　＋16億円

（億円）

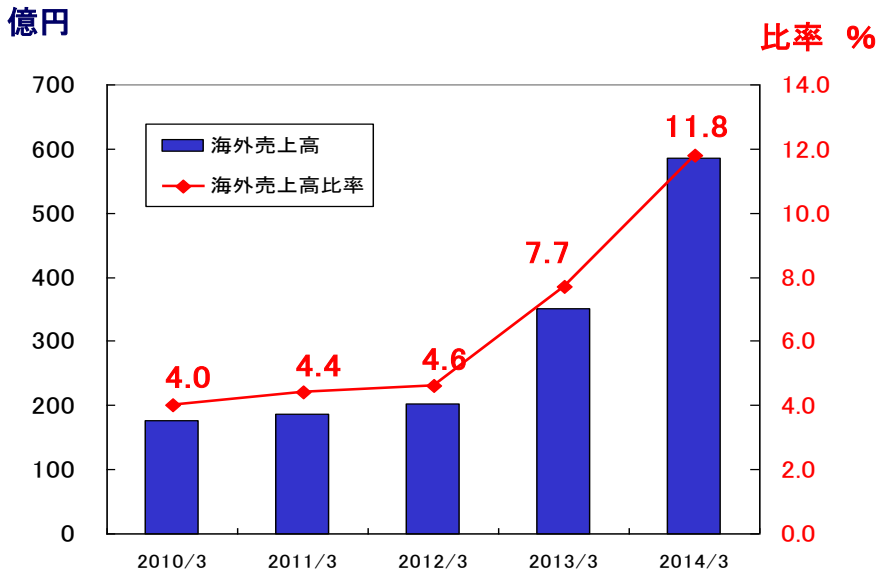
・日清ペットフード売上	＋0
・NBCメッシュテック売上	＋5
・設備工事売上他（日清エンジニアリング他）	＋11

食品　＋101億円

（億円）

・加工食品	＋107
家庭用小麦粉売上	▲ 1
プレミックス売上	＋ 4
パスタ関連売上	＋ 9
冷凍食品売上	＋67
中食・惣菜売上	＋ 8
海外売上	＋20
・オリエンタル酵母工業売上	＋13
・日清ファルマ売上	▲19

【参考】 海外売上高（率）



2. セグメント別実績③

健康と信頼をお届けする 日清製粉グループ

セグメント別　営業利益

（単位：百万円）

	2013年3月期 実績	2014年3月期 実績	前年差	前年比
営業利益	21,740	22,274	＋534	＋2.5%
製　粉	8,504	9,381	＋877	＋10.3%
食　品	10,411	10,054	▲357	▲3.4%
その他	2,915	2,828	▲86	▲3.0%
調　整*	▲91	9	＋101	－

＊調整はセグメント間取引消去等

※金額は百万円未満切り捨て

2. セグメント別実績④

セグメント別　営業利益分析（前年差）

製粉　＋9億円

	（億円）
・国内小麦粉出荷数量	＋6
・拡販施策費	▲30
・ふすま価格	＋17
・コスト関連	＋12
・海外子会社他	＋4

その他　▲1億円

	（億円）
・売上	＋4
・コスト関連他	▲5

食品　▲4億円

	（億円）
・出荷数量	＋7
・拡販施策費	▲22
・コスト関連	＋6
（原材料コストアップ▲21を含む）	
・海外子会社他	＋5

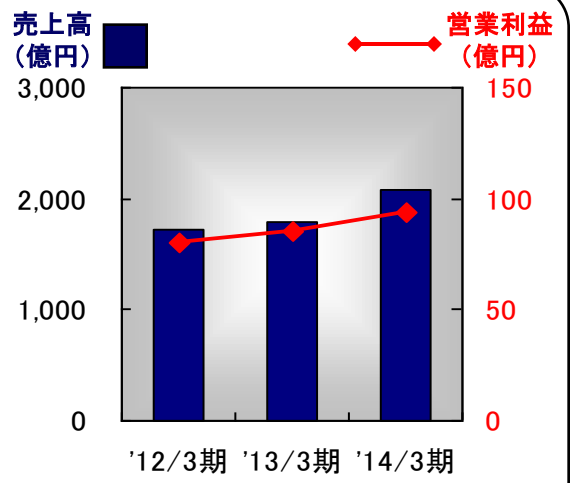
調整　＋1億円

	（億円）
＊調整はセグメント間取引消去等	＋1

2. セグメント別実績⑤

健康と信頼をお届けする 日清製粉グループ

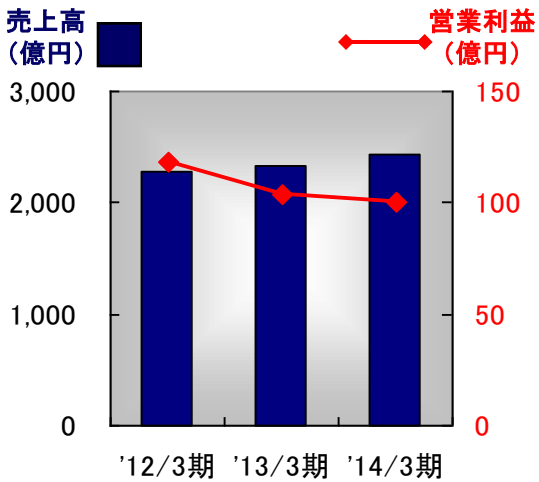
製粉事業



◆売上高
国内小麦粉出荷増、海外子会社の新規連結と出荷増等により＋286億円増加

◆営業利益
コストダウン及びふすま価格の堅調等により＋9億円増加

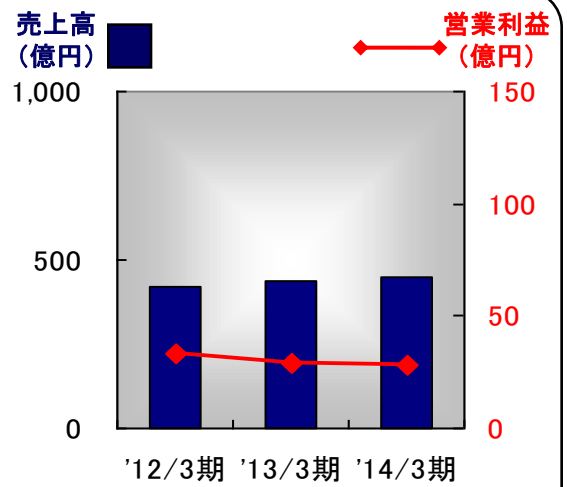
食品事業



◆売上高
冷凍食品、海外プレミックス、オリエンタル酵母の総菜等の出荷増により＋101億円増加

◆営業利益
拡販施策費の増加、円安影響による輸入コストの上昇等により▲4億円減少

その他事業



◆売上高
ペットフード、メッシュクロス、エンジニアリングの各事業が増収となり＋16億円増加

◆営業利益
ペットフードの販売条件悪化、原材料価格の高騰等により▲1億円減少

3. 営業外損益

（単位：百万円）

	2013年3月期	2014年3月期	前年差	備　考
営業利益	21，740	22，274	534	
営業外収益	3，291	3，622	330	
受取利息	192	214	21	
受取配当金	1，629	1，742	113	
持分法による投資利益	598	839	241	中食・惣菜関連会社利益増加　他
その他	870	825	▲45	
営業外費用	289	317	27	
支払利息	138	166	28	
その他	150	150	▲　0	
営業外損益収支	3，001	3，305	303	
経常利益	24，742	25，579	837	

※金額は百万円未満切り捨て

4. 特別損益

（単位：百万円）

	2013年3月期	2014年3月期	前年差	備　考
特別利益	289	1，140	851	
固定資産売却益	187	147	▲39	
投資有価証券売却益	39	507	467	
負ののれん発生益	―	285	285	子会社株式追加取得
補助金収入	―	200	200	
その他	62	―	▲62	
特別損失	2，592	1，518	▲1，073	
固定資産除却損	524	712	187	
訴訟関連費用	170	450	279	
関係会社生産拠点再構築費用	―	183	183	
減損損失	1，764	―	▲1，764	’13/3期　鳥栖・筑後両工場の閉鎖に伴う資産減損
その他	132	173	40	
特別損益収支	▲2，303	▲378	1，924	
税金等調整前当期純利益	22，438	25，201	2，762	

※金額は百万円未満切り捨て

5. 貸借対照表①

【資産】

（単位：百万円）

	2013年3月実績	2014年3月実績	前期末差	備　考
流動資産	218,468	216,409	▲2,059	
手許資金	76,156	77,974	1,818	
受取手形及び売掛金	65,393	67,486	2,093	
たな卸資産	61,904	58,484	▲3,420	在庫数量の減少　他
その他	15,013	12,463	▲2,550	
固定資産	243,382	254,630	11,247	
有形固定資産	120,975	128,939	7,964	製粉福岡新工場　他
無形固定資産	12,746	12,998	251	
のれん	4,373	5,008	634	償却：▲6億円、為替影響、資産再配分：＋12億円他
その他	8,372	7,990	▲382	
投資その他の資産	109,660	112,692	3,031	
投資有価証券	100,643	105,975	5,332	評価差額　他
その他	9,017	6,716	▲2,300	退職給付会計基準変更影響
資産合計	461,851	471,039	9,188	

※金額は百万円未満切り捨て

5. 貸借対照表②

【負債・純資産】

（単位：百万円）

	2013年3月 実績	2014年3月 実績	前期末差	備　考
流動負債	99,474	90,433	▲9,040	
支払手形及び買掛金	56,309	45,785	▲10,523	たな卸資産減少に伴う減少、前期末休日影響　他
未払法人税等	4,844	4,481	▲362	
その他	38,320	40,166	▲1,845	
固定負債	44,940	46,514	1,573	
繰延税金負債	14,619	15,828	1,209	
その他	30,321	30,685	364	
負債合計	144,414	136,947	▲7,467	
株主資本合計	279,843	290,094	10,251	
資本金及び資本剰余金	26,578	26,601	23	
利益剰余金	256,453	266,581	10,127	
自己株式	▲3,188	▲3,088	100	
その他の包括利益累計額	29,209	34,680	5,470	為替換算調整勘定、その他有価証券評価差額金の増加
少数株主持分等	8,383	9,317	934	
純資産合計	317,436	334,092	16,655	
負債純資産合計	461,851	471,039	9,188	

※金額は百万円未満切り捨て

6. キャッシュ・フロー計算書

健康と信頼をお届けする 日清製粉グループ

（単位：億円）

	2013年3月期	2014年3月期			
		実績	増減	主な内容	
現金及び現金同等物の期首残高	463	532	68		手許資金＊ 761
営業活動によるCF	344	250	▲94	税金等調整前当期純利益：252 減価償却費：136　のれん償却額：6 法人税等の支払額　▲73億円 運転資金の増加　▲74億円　　他	
投資活動によるCF	▲238	▲17	220	設備投資（支払いベース）：▲186 投資有価証券の取得　▲19億円 3ヶ月超運用の減少　177億円　　他	
財務活動によるCF	▲45	▲50	▲4	配当金支払額　▲49億円　　他	
現金及び現金同等物の期末残高	532	726	194		手許資金＊ 779

＊手許資金：3ヶ月超預金、運用債券も含める

【参考】

	2013/3期	2014/3期	増減	主な増減要因
設備投資（支払いベース）	174	186	＋12	製粉福岡新工場、製粉知多工場新ライン、ミラー・ミリング社増生産能力増強、ベトナム日清製粉新工場建設　　他
減価償却	137	136	▲0	

※金額は億円未満切り捨て

7. 2015年3月期　業績見通し①

健康と信頼をお届けする 日清製粉グループ

- 各事業でのトップライン（売上高）の拡大及びミラー・ミリング・カンパニーLLCの米国製粉4工場の買収等による海外事業の拡大により**増収**を見込む
- トップラインの拡大に加え、コストダウンの実行により**増益**を見込み

（単位：百万円）

	2014年3月期 実績	2015年3月期 見通し	前年差	前年比
売上高	495,930	540,000	＋44,070	＋8.9%
海外売上高 （海外売上高比率）	58,545 （11.8%）	88,000 （16.3%）	＋29,454 （＋4.5%）	＋50.3%
営業利益	22,274	22,500	＋225	＋1.0%
経常利益	25,579	25,800	＋220	＋0.9%
当期純利益	15,098	16,500	＋1,401	＋9.3%

※金額は百万円未満切り捨て

7. 2015年3月期　業績見通し②

健康と信頼をお届けする 日清製粉グループ

セグメント別　売上高見通し

（単位：億円）

	2015年3月期 見通し	前年差
製　粉	2，380	＋302
食　品	2，530	＋100
その他	490	＋38
合　計	5，400	＋440

製　粉　＋302億円　（単位：億円）

国内小麦粉出荷（100.5%）	＋　9
麦価改定に伴う粉価改定	＋40
ふすま価格	▲10
海外売上他	＋263

食　品　＋100億円

加工食品国内売上	＋58
加工食品海外売上	＋23
ｵﾘｴﾝﾀﾙ酵母工業売上	＋11
日清ファルマ売上	＋　8

その他　＋38億円

日清ﾍﾟｯﾄﾌｰﾄﾞ売上	＋4
NBCメッシュテック売上	＋10
日清エンジニアリング他	＋24

7. 2015年3月期　業績見通し③

セグメント別　営業利益見通し

（単位：百万円）

	2015年3月期 見通し	前年差
製　粉	7，900	▲1，481
食　品	11，000	＋946
その他	3，800	＋972
調　整＊	▲200	▲210
合　計	22，500	＋225

＊調整はセグメント間取引消去等

製　粉　▲14億円　（単位：億円）

国内小麦粉出荷（100.5%）	＋　2
拡販施策費	▲　6
ふすま価格	▲11
コスト関連　（福岡工場減価償却▲10を含む）	▲　2
海外子会社他	＋　3

食　品　＋9億円

出荷数量	＋　6
拡販施策費	▲　5
コスト関連　（原材料コストアップ▲5を含む）	＋　8
海外子会社	0

その他　＋9億円

売上	＋12
コスト関連他	▲　3

7. 2015年3月期　業績見通し④

営業外損益見通し

（単位：百万円）

		2014年3月期 実績	2015年3月期 見通し	前年差
営業利益		22,274	22,500	＋225
営業外損益	金融収支尻	1,790	1,757	▲32
	持分法利益	839	904	＋64
	その他	674	637	▲37
		3,305	3,300	▲5
経常利益		25,579	25,800	＋220

※金額は百万円未満切り捨て

見通しに関する注意事項

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。